

いわて自然公園特派員だより(岩手県自然保護課)

場所：秋田駒ヶ岳【高山植物の花が多数見られました】

令和7年7月8日（火）情報提供（文、写真）岡野 治



終盤となっていたムーミン谷のチングルマ



男岳北斜面のニッコウキスゲと阿弥陀池

国見温泉から横長根～ムーミン谷～男岳～大焼砂の一周コースで、秋田駒ヶ岳の花を見てきました。ムーミン谷のチングルマ、大焼砂のコマクサはじめ秋田駒ヶ岳は多数の高山植物が見られる山として人気の山です。今冬は積雪が多かったものの、春以降の高温で雪解けが早く進んだようで、7月上旬にも拘らず、ムーミン谷のチングルマは終盤でした。エゾツツジはピークを迎え、ニッコウキスゲ、ミヤマダイコンソウが咲き始めで、いずれも今年は開花が多いと感じました。ムーミン谷で多く見られるアオノツガザクラはまだ蕾で、コマクサは咲き始めていたものの花数は少なかったです。



横岳西側のミヤマダイコンソウと女岳



花数は少なかった大焼砂のコマクサ

男岳～横岳間にある馬の背で、大規模な斜面崩落との表示が出ていましたが、通行止めではないようです。ムーミン谷の駒池の木道は水に浮いた状態で、笹の中にう回の踏み跡ができていました。

平日でしたが、好天予報だったので多くの登山者が訪れており、国見温泉登山口の駐車場は、7時過ぎには、約30台の車で満車となっていました。



大焼砂下部のコマクサ



チングルマの穂とエゾツツジ



阿弥陀池花畑のミヤマウスユキソウ